

地域支え合い ネットワーク通信



住みなれた地域でともに支えあい
最期まで安心して暮らせるまちづくり

P2.3 **特集** 古賀市の地域で行われている子育て支援

P4.5 地域支え合いのモデルご紹介

○地域で子育て応援の会 おそらのしたで♪ ○花見東2区子育てサロン おんぶらーじゅ
○古賀東中学校PTCA 学力向上支援委員会

P6 子育て応援サポーター

P7 ちょいサポ研修、地域交流カフェ

P8 〔連載まんが〕 ご近所さん物語（感想など募集のお知らせ）

古賀市の地域で行われている子育て支援

地域で支え合う子育て



乳幼児期は、子どもを育てていくうえで大切な時期です。

本市では、『古賀市子ども・子育て支援事業計画』に基づき、

子どもが生き生き生きるまち ～生きる力を育む子育ての「わ」～

を基本理念とし、様々な子育て支援を実施しています。

核家族が進む中、祖父母のサポートが難しい場合も多く、子育て世帯の孤立感や負担感が大きくなっている社会において、地域で子育て世帯を支え合うことはとても重要です。



市主催の子育て支援

つどいの広場・でんでんむし

「サンコスモ古賀」内に常設している「でんでんむし」。64畳の和室には、木のおもちゃや手作りおもちゃがいっぱい。広いスペースで乳幼児とその保護者が自由にのびのび遊ぶことができます。子ども同士、親同士、家族同士・・・いろんな交流があり、みんながほっとできる居場所です。

保育士常駐。相談もOK。市内の子育て支援情報の提供もおこなっています。



離乳食教室

管理栄養士等の専門職が離乳食教室を担当しています。

教室では、参加される方が講習会に集中できるように、「子育て応援サポーター」さんが協力していただきます。

また、試食用の離乳食は「食生活改善推進会」の方が調理して下さるなど、いろんな方々の協力により教室を実施しています。



地域で支える 子育て支援



紙芝居サークル・ カチカチ会



古賀の郷土の民話を、手作りの紙芝居を作って市内各所で披露しています。子どもたちも紙芝居の世界に夢中！



古賀新宮子ども劇場・ プレーパークで外遊び



千鳥ヶ池公園を舞台に、五感を使って人と関わりながら子どもたちが自由に遊ぶことができる場づくりをしています。外での遊び・仲間との遊びを、地域の大人が支えています。

子どもたちの田植え体験を 農家さんがサポート



市内の保育園や幼稚園では、地域の方と一緒に農作物をつくっているとこもあります。



古賀西小校区コミュニティ・ 通学合宿



子どもたちが親元を離れ、異なる年齢の集団で地域の公民館に寝泊りしながら学校に通う取組みです。食事や掃除、洗濯といった日常生活を、子どもたちが自分たちで行う体験をしています。

地域文庫活動



子どもたちへ読書の世界との出会いを届けるべく、市内6つの地域で本の貸し出し、読み聞かせ等を行っています。



福岡女学院看護大学・ 妊娠後期すこやか教室



安心して出産と赤ちゃんを迎える準備のために、間もなく親になるお父さん・お母さん向けの学習会が定期的に開かれています。オムツ交換や沐浴の体験もあります。

子どもと一緒に 防災訓練(薦野区)



地域の防災訓練には子どもたちも参加。子どもたちの安全も確保しながら避難を。そして避難所運営でも、子育て世代に寄り添った空間づくりが計画されています。

子どもが主役の盆綱引き (谷山区)



毎年8月15日は、谷山区の伝統行事「盆綱引き」。集落内の道路を舞台に、大綱を引き合います。海側は大人たち。山側は子ども会のちびっ子たち。地域の行事の主役の一つを、子どもたちが担います。

地域支え合いのモデル

地域で子育て応援の会 おそらのしたで♪

活動をご存じですか？

毎月第1火曜日の10時になると、グリーンパーク古賀のピクニック広場に、子どもたちの笑顔が集まってきます。乳幼児とその保護者が自由に来て自由に遊ぶ外遊びの広場「おそらのしたで♪」の始まりです。屋外の活動ですが、雨や大雪でない限り開催されています。自然にも恵まれ、子どもたちは花や虫を発見しては興味津々で見つめています。風や光を感じながら、ゆっくりとした時間を過ごしています。

ここがスゴイ

運営日には、いろいろな世代の参加者やスタッフが集まります。保護者として祖父母の方が参加することも。運営上、安全には気をつけていますが、あれこれ細かい約束事はありません。ただただ安全に気をつけながらも子どもは思うままに



遊び、大人は子どもの思うままを大事にしながらゆっくりと見守るようにしています。そうすることで、子ども同士や保護者同士の語りも増え、子どもたちも楽しくのびのびと過ごすことができているようです。

役員さんにお話を伺いました

開催時間中なら出入り自由。いつ来ても、いつ帰ってもいい場所ですが、最後まで残ってくださった子どもたちと保護者さんは、終了時間が近づくとおもちゃを一緒に片づけてくれます。「支えあう」「お互い様」「ありがとう」が自然に現れる場

所です。人と人がつながっていることを感じられる嬉しい瞬間にも出会うことができます。



花見東2区子育てサロン おんぶらーじゅ

活動をご存じですか？

毎月第4木曜日には、花見東2区公民館に子どもたちとお母さんの笑顔が集まります。フランス語で「木陰」を意味する言葉と、日本語の「おんぶ」の言葉をかけて、「木陰でひと休み」(遊びに来ているお母さんが考えてくれました)という思いを込めて、親子がほっとできる自由な居場所づくりを目的に開催されています。

ここがスゴイ

開催日には、子どもたちとお母さんたちだけではなく、シニア世代の方々も公民館に遊びにきます。主にシニア世代を対象とした「健康体操」と、子どもたちとお母さんたちの居場所となっている「おんぶらーじゅ」は、喫茶「木よう館」と同じ日に開催されています。

ちょうど子育て中のお母さんが、かつて子育てを経験した先輩のお母さんからア



ドバイスをもらう姿や、楽しく遊んでいる子どもたちの笑顔を見守りながら、自分たちも笑顔になっているシニア世代の方々の姿があります。

役員さんにお話を伺いました

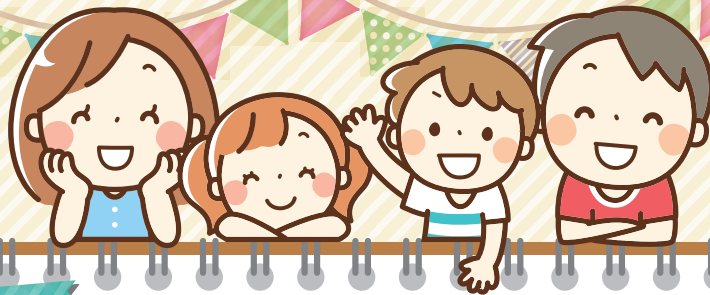
花見東2区の民生委員・児童委員をしている青木さんは、子育て支援活動の経験があり、地元の拠点である公民館を子育て世代にも活用してもらう機会を作ることができたら…という思いで始めた活動です。

開催時間中に特にイベントがあるわけではありません。ともすれば孤立しがち

な、若い子育て世代の方々、顔の見えるつながりを作ることができれば…。そして、シニア世代をはじめ地域の方々とも、お互いに元気を与え合うきっかけになることができれば…。そんな思いのこもった親子の居場所が、花見東2区にはありました。



ご 紹 介



古賀東中学校PTCA 学力向上支援委員会

朝7時30分になると、古賀東中学校では「朝勉」が始まります。中学校の学習室で行われる朝の自主学習です。平成25年9月からスタートし、定期考査前には全校生徒のうち35%近くの参加もあるほどの人気になっています。

見守っているのは、先生だけではなく、保護者の方々や、地域の方々。



そして、「朝勉」の後は「朝弁」。ボランティアの保護者が注ぎ分ける温かいスープ。愛情をギュッと包み込んだおにぎり。

単にお腹を満たすだけではなく、心の栄養にもなっている。生徒同士、そして、生徒と大人たちの間で、自然と笑顔も広がります。



運営はPTCAの学力向上支援委員会を中心に行っています。

学習に対して自ら学ぼうとしない生徒や、すぐに諦めてしまう生徒、家庭学習に取り組めない生徒など、学習意欲や学習習慣に関する課題に向き合ってきた保護者と教職員の方々に、地域の方々がいわゆる「朝活」を取り入れては…と提案されたのがきっかけです。「朝活」には、朝の活動で頭をすっきりさせることで、仕事の効率を上げる効果がある…とのこと。子どもたちに朝の時間を有効に活用してもらうことで、授



業中の集中力が増すのではないかと…。そんな発想で朝の学習の時間が始まりました。

「朝勉」の活動が始まってからほどなく、見守りに参加していた保護者の方から、せっかくの活動なのに「なんとなく生徒に元気がない…」という感想が寄せられたとのこと。

参加している生徒たちに話を聞いてみると、なんと朝ご飯を食べていないという生徒が想定していたよりも多かったという現実が…。

そこで、「朝勉」が終わった後に、簡単なおにぎりやスープ等を朝ご飯のかわりに食べさせる取り組みを追加することになりました。

「朝弁」によって、生徒たちの朝食習慣の定着に繋がっていくことを期待して、「朝勉&朝弁」という現在のスタイルに。

さらに、この取り組みを知った校区内の農家の方々が、お米や野菜を提供してくれるようになったり、農産加工所「まんま実～や」の協力がえられるようになったりと、在校生の保護者以外の地域の方々のサポートも増えていきます。このように、学校・家庭・地域が一体となって子どもを見守り、学校の応援団となっている古賀東中のPTCAの活動が広がり、現在の古賀市全小・中学校によるPTCAにつながっています。

「朝勉&朝弁」が始まって約5年。入学以来、3年間にまたがって体験して

卒業していった子どもたちも増えてきました。

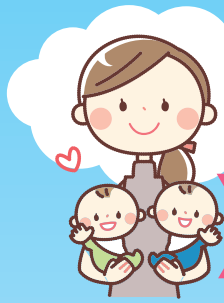
中学校を卒業したあと、高校や大学の登校前や、就職後の出勤前に、母校の古賀東中に立ち寄って、「朝勉&朝弁」の運営に参加したり、後輩に勉強を教えたりする「学びの循環」も期待できそうです。

また、地域住民としてPTCAに参加し、関わってくれる大人の方々も増えてきています。そうした「保護者や教職員以外の存在」は、生徒たちにとって、地域とのつながりを意識できる大切な役割になっています。登下校時などに自然な挨拶をすることができる地域のつながり作りにも活かされています。



ちなみに、ピロティにあるピクニックテーブルも、PTCAの皆さんの手作り。既製品を買うとかなりの費用が掛かりますが、木工を生業としている地域の方々のアドバイスのもと、保護者のみなさんがお父さんたちを中心に手作りしたもの。

こうした大人の出番と、地域の支え合いを生み出した「朝勉&朝弁」は、これからも目が離せません。



子育て応援サポーター



子育て応援サポーターは、市内の妊産婦や乳幼児およびその保護者に対し、健康や子育てに関する情報提供や乳幼児健診の案内を行うほか、保護者の話(子育ての悩み・相談など)を聴き、地域の中で楽しく子育てできるように支援をしています。



活動内容

- 母子保健事業……すこやか教室・離乳食教室など
- 子育て支援事業…ブックスタート・7か月っ子広場など
- 訪問活動……乳幼児健診案内配付
(4か月児・10か月児・1歳6か月児健診)
子育て支援情報の提供など
- 定例会の参加(月1回)
- その他、地域での子育て支援活動

※無理のない範囲で協力していただいています！



子育ては、地域で楽しく！
 子育てに関心や熱意のある方の参加をお待ちしています。
 子育ての経験や資格の有無にこだわりません。
 一緒に古賀の子育て世代を応援しませんか？

平成30年度 子育て応援サポーター養成講座(第2期)

- 【日 時】①平成31年 1月19日(土) 生活習慣・食育
 ②平成31年 1月26日(土) 安全講習会
 ③平成31年 2月 2日(土) つながろう子育て仲間
 ※時間帯はいずれも10:00~12:00

【場 所】サンコスモ古賀 参加費 無料
 【対 象】市内在住で、子育てに関心や熱意のある方(性別や資格は問いません)

子育て支援サポーターとして活動をしていただくためには、養成講座(全3回)に参加していただく必要があります。



お問い合わせ・お申し込み 子育て支援課 子育て支援係 ☎ 092-942-1515

ちよいサポ

あなたも、「元気のおすそわけ」されませんか？



毎月第4木曜の午後2時から介護予防支援者のサポーター研修と登録会を行っています。現在、17の介護施設と20の地域の団体でサポーターが活躍されています。

「ある時は支え、ある時は支えられる。困った時はお互い様、たより合える地域で暮らしたい。そのために、きっとみんなやれることがある。自信がないけど一歩踏み出せば、そこには優しい笑顔が待っている。」それが「ちよいサポ」です。

高齢者施設で「ちよいサポ」活動中のNさんの様子を訪問しました。ディサービスのご利用者が「囲碁」が大好きで相手を探していらっしやいました。そこで囲碁が趣味のNさんが「囲碁」のお相手を「ちよいサポ」登録されて施設にいかれてお互いに楽しい時間を過ごし笑顔になっていました。



「囲碁」に限らず「散歩の補助」「一緒に食事づくり」「お話し相手」などちょっとしたサポーターになりませんか？

ゆい

地域交流カフェ

住みなれた地域でともに支えあい
最期まで安心して暮らせるまちづくり



開催日：11月22日(木) 10時から13時
会場：地域活動サポートセンターゆい
参加費：350円 ★謎のお楽しみ昼ごはん

プログラム

1. 開催の挨拶
2. 体と心をほぐしましょう
3. 地域活動の発表
4. 地域見える化マップ
5. 昼食



地域交流カフェを
一緒に企画する仲間も
絶賛募集中！！

- ★ゆい地域交流カフェは5月から2か月に1回開催しています。
- ★みなさんの地域で、生きがいや健康づくりを行うには、何が大切なのかを楽しく語りあいながら、考えていきましょう！
- ★また、サロン活動や介護施設、地域の居場所“あたしん家”など、探検に出かける予定もあります。
- ★詳細は、募集チラシをご覧ください。



問合せ 地域活動サポートセンター「ゆい」 電話 092-941-6809

連載まんが

ご近所さん物語

ご近所さん物語は、「お互いさん街」のあったかで、どこか愉快なご近所さんが繰り広げる、小さなお話です。どこにでもありそうで、意外となくなってきたご近所のふれあいを、お楽しみください。



7話 そーめんもらってこない?



8話 おじちゃんすごーい



プレゼント 皆さんの感想とエピソードを募集いたします



＜プレゼントの応募締切＞
平成30年10月31日まで

＜テーマ＞ ご近所さんに助けられた、あの時・あの事

地域支え合いネットワーク通信についての感想、地域の支え合いのエピソードを募集します。氏名・住所・電話番号を明記の上、メール、手紙、FAX、持参でお寄せください。今後、紙面で紹介させていただき、紙面を通してキャッチボールをしていき地域支え合いネットワークの構築につなげて行きたいと思えます。

応募された方の中から抽選で1名様に「ヘルスマーター(体重計)」をプレゼントいたします。品物は古賀市地域活動サポートセンターでお渡しいたします。

感想やご意見はいつでもお寄せください

【送り先・問合せ先】 地域活動サポートセンター ゆい
〒811-3116 古賀市庄316番 TEL.092-941-6809 FAX.092-941-6808 Mail:k-yobou@city.koga.fukuoka.jp